

学校だより

学校だより 3月号
令和6年2月29日
発行者 外日角小学校
TEL 283-0040

令和6年能登半島地震より2ヶ月が過ぎようとしています。被災された皆様に心よりお見舞いを申し上げますとともに、復興に向けて尽力されている方々に感謝の意を表します。

1年間、ありがとうございました

校長 板井 雅春

「梅一輪一輪ほどのあたたかさ」（服部嵐雪）

山の頂に残雪が残り、寒さがようやく和らいできても三寒四温のことわざのように、まだ寒い朝もあります。ふと庭の梅の木を見ると花が一輪咲いています。「ああ。やっと、春がそっと忍び足でやってきたのだなあ。それを見ると、一輪ほどのかすかな暖かさが感じられる。」という感慨をさりげなく詠った句のように思います。（別の解釈もあります）



思ったほどの積雪もなく、木々の若芽もふくらみ始めています。今年の冬もようやく終盤となり、春の訪れも、もうすぐです。子供たちは、それぞれ学年のまとめの学習と並行して、「6年生を送る会」に向けて、毎日の練習に一生懸命に取り組みました。そして、



6年生への感謝の気持ちがこもったすばらしい「6年生を送る会」を、5年生が中心になって成功させることができました。やはり、全校児童が集まって行うのは思いがダイレクトに伝わってすばらしいと感じました。この後は、3月15日（金）の卒業式に向けて、学校全体が一丸となって頑張り、お世話になった6年生70名を立派に送り出したいと思っています。

さて、早いもので令和5年度も、残すところあとわずかとなってきました。今年度は、コロナ禍での制限が解除され、いろいろな行事や活動が4年前のように行われるようになりました。そのような中、子供たちは学習はもちろんのこと、行事や活動に一所懸命取り組み、それぞれに大きく成長してきました。

教室に掲示されている学習活動の記録や学習ファイル、ノート等を見ますと、子供たち一人一人の成長が実感できます。それぞれの努力の賜物だと思えます。しかし、それも保護者や家族のみなさま、地域のみなさまから陰になり日向になりご協力とご支援をいただいたおかげです。その一つ一つが子供たちの成長の糧となったことと思えます。教職員一同、心より感謝申し上げます。本当にありがとうございました。

この1年間の子供たちの成長を大切に、来年度も『安心・安全・安定の学校』をめざして教職員一同、頑張っていきたいと思えます。どうぞ、よろしく申し上げます。